

GLANDE LAZOS FC U-15 指導方針

1

サッカー選手としての基本的な技術を身につけ、選手個人が考え、行動して自分の武器を磨きながら選手個人の能力を最大限に伸ばす。

2

サッカー選手としてチームの方向性を理解し、個人の目標や夢を持ち、そこに向かって全力で取り組む選手の育成。

3

サッカー選手として練習や試合でチームメイトが最高のパフォーマンスを出せるよう、規律・ルールを理解し、味方を助け合い、相手や審判、運営してくれる方たちをリスペクトして、チームの勝利(目標)に最大限貢献できる選手の育成。

4

ミスを恐れずポイント・目的を理解しチャレンジすることを徹底させる。
チャレンジしたことを称え、褒める環境を全体で作る。

5

サッカーを全身で感じ、自分が持っているものを表現してサッカーを全力で楽しむ。

6

SNS などソーシャルメディアの取り扱い方を理解し、ピッチ外での振る舞いや生活の指導をする。

将来や進路に対して明確な目的や目標を持たせ、そこに対してのプロセスを自分で考え行動できる選手にするためのサポートをする。

7

チームとして1つのボール、1つの勝利に向かって執着心を持ってプレーし、常に上を目指すことを目的として1人1人が高い意識を持つこと。

U-13

U-12で意識した、身につけた技術のレベルをさらに上げるようにする。

5号球に慣れさせ、ボールを止める、蹴る、扱う、のスキルを格段に上げさせる。

高いボールに対しての対応、処理技術の向上をさせる。

11人制でのサッカーの理解度を高め、各ポジションでの役割+チームとしての戦いの両立を図れるようにしながら、1人1人の個性をチームに還元できるよう指導する。

フィジカルや自身の身体に対しての意識を高め、タフに戦える身体の土台を作る。

オフザボールの意味、効果を理解し、ボールホルダー、チーム、自分が良い状態でプレーができるように指導するとともに、状況判断で3人目、4人目の動きの質を高めるための準備の質を求める。

選手のコンディションを把握し、成長によるケガ（オスグッドや腰椎分離症など）の予防、ケアの指導をする。

U-14

U-13 で意識した事のレベルをさらに高め、継続してトレーニングする。

上のレベルで戦える選手を増やし、高校年代で戦うための準備をする。

身体の成長に対する理解、身体に合ったトレーニング、ケアの意識を高める。

ロングボールの意識を持たせ、ロングボールに対するプレーの理解、質を高める。

ポジションに対するプレーの理解をさらに高め、ポジションの練習に力を入れる。

試合で起きた現象に対して選手間でコミュニケーションを図り、ピッチの中で解決できるように仕向けて行く。

U-15

守備に対する理解を深め、自分たちでオーガナイズを形成できるようにコミュニケーションを図る。

試合で結果を出すための準備を意識させる。

高校年代で勝負できるための準備を加速させる。

進路について親、選手とコミュニケーションを図るとともに、指導者としてアドバイスや導きをする。

保護者にお願い

1

クラブ運営を円滑に進めるためのご協力をお願いします。

2

試合でのサイドコーチング(特にネガティブコーチング)は絶対しないでください。(自分の子にも他の子たちにも)

応援はどんどんしてください。(ポジティブコーチングで)

3

ミスしてもチャレンジした選手には称え、褒め、励ますコーチングを全力でお願いします。

4

できるだけ練習や試合を見に来てあげて、取り組みを評価してあげてください。

5

家でのコミュニケーションを取ってください。

(家では安らぎの場にしてあげるような環境を作ってあげてください。)

6

子供たちが人として、サッカー選手として自立して助け合うように距離感を意識して接してください。

7

進路に対してコミュニケーションを図り、夢・目標に対して最善な進路選択ができるようにサポートしてあげてください。(悩み、ご相談は随時受け付けています)

8

選手として成長できるように選手の体調管理、栄養管理、勉強やサッカーの取り組みなどのサポートをお願いするとともに、知識の向上にも努めてください。

子供たちが最高の環境でサッカーを全力で取り組めるよう、自分たちも全力で楽しみ、皆で協力して子供の成長を見守っていきましょう！